

令和5年第7回教育委員会会議録		
開催日時	令和5年7月26日(水) 午後1時30分から午後2時4分まで	
開催場所	深川市役所 第1委員会室	
出席委員	教 育 長 吉 村 理 明 委 員 宮 田 嘉 明 委 員 轡 田 光 章 委 員 倉 本 茂 子 委 員 阿 部 み どり	傍聴者の人数 傍聴 <u> 0 </u> 人
出席職員	教 育 部 長 三 浦 浩 二 学務課 課長補佐 星 野 弘 吉 管理係長 今 川 友 幸 管理係主査 澤 田 小 由 美 学校教育係長 鈴 田 桂 子 生涯学習スポーツ課 課 長 久 保 田 慎 二	

(開会) 午後1時30分

○吉村教育長

ただいまから令和5年第7回深川市教育委員会定例会を開会いたします。

はじめに会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員には、会議規則第5条第2項の規定により、轡田委員を指名いたします。

次に、本日の会議の議案で非公開とする案件について発議いたします。

議案第32号「深川市会計年度任用職員の任命について」及び、議案第33号「令和5年度教職員の人事異動について」、議案第34号「ICTスクールサポーターの任命について」は、会議規則第14条第1項第2号に規定する任免、懲罰等職員の身分取扱いその他の人事に関する事項であることから、当該3件について、非公開とすることに異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○吉村教育長

異議なしと認め、非公開とすることに決定いたします。

それでは教育長報告に入ります。前回の教育委員会会議から今回までの間に出席した会議等について報告をいたします。

まず1点目ですけれども、7月に入りまして各種研修会が行われました。10日には沼田町において北空知管内教育委員研修会、そして21日は札幌市において北海道市町村教育委員研修会が開催されましたが、ご出席いただきました教育委員の皆様にご挨拶を申し上げます。研さんを積み重ねて今後の教育委員活動に生かしていただければと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。また8月にも23日に室蘭市において都市教育委員会連絡協議会定期総会がございますので、遠隔地での開催となりますが出席方よろしく申し上げます。

次に、市内公立高等学校の配置計画地域別検討協議会について申し上げます。7月20日空知北学区にかかります公立高等学校配置計画地域別検討協議会が開催されたところでございます。6月6日に公表されました令和6年度から令和8年度までの公立高等学校の配置計画案の内容についての説明を受け、意見交換を行ったところでございます。ご出席をいただきました宮田委員、倉本委員にお礼を申し上げます。意見交換の中で、私から、農業学科が残ることとなりました深川東高校については商業系も含めた学習が可能となるよう、それから深川西高校につきましても、現在2学級のところをもとの3学級に戻すべく、要請をさせていただいたところでございます。9月の正式決定に向けさらに働きかけを行ってまいりたいと考えておりますのでどうぞよろしく申し上げます。私からは以上でございます。次に事務局からお願いします。

○三浦教育部長

私からは令和5年第2回市議会定例会について報告いたします。右上に「教育長報告別紙」と書かれた資料をご覧ください。第2回市議会定例会の会期は7月11日から25日までの15日間の日程で開催されました。

初日の教育行政報告では、教育長から「学級編成について」、「教職員人事について」「令和4年度の合宿状況について」「ホクレン・ディスタンスチャレンジについて」「市内公立高等学校2校の配置計画について」の5項目について報告をしております。

4日目には補正予算の審議が行われ、先月の委員会でご審議をいただきました多度志小学校のエアコン設置のほか、小中学校の換気対策経費、スクールバス安全装置経費について、議決をいただいたところです。

次に一般質問については、7月14日から19日までの日程で3日間行われ、11名の議員から質問がありましたが、教育委員会に関する質問としましては、学務課に係る質問が4名、生涯学習課に係る質問が3名、計7名の議員から8項目の質問がありました。それぞれの質問に対する答弁については、答弁原稿を添付しておりますので後程ご確認をいただきたいと思いますと思いますが、主な内容について何点か紹介させていただきます。

学務課に係る質問者1番目の有働議員からは「多度志小学校について」として、前市長は「私の任期の間は統合等の話はしません」と話していたが現市長の考えを伺う旨の質問があり、答弁では、学校配置基本方針に基づき小学校6校継続を基本に進めるが、当時から時間が経過し状況も変化しているので、多度志小学校に限らず学校配置のあり方について、意見を聞く機会を設ける旨の答えをしております。

次に、同じく学務課に係る質問者3番目の松原議員から「学校給食費無償化の現状と今後について」として、給食費の無償化を続ける考えや、8月以降の対応などについての質問があり、答弁では、来年度以降、無償期間を段階的に拡充し、最終的には年間を通じた無償化を実現したい旨の答えをしております。

最後に、生涯学習スポーツ課に係る質問者2番目の田畑議員から「合宿招致について」として、合宿応援助成金のほか、宿泊施設との連携やPR活動などに関する質問があり、答弁では、この助成金の創設により合宿の効果が出ているので事業を継続したいといったことや、宿泊施設間の連携は適切に行えており、また、店頭へのポスター掲示を継続するなど、市民にも理解いただけるよう努める旨の答えをしております。以上、市議会報告といたします。

○星野学務課長補佐

続きまして学務課の報告です。表敬訪問の報告となりますが、18日に深川JBが8月7日から8月10日にかけて東京都で開催されます「全日本バレーボール小学生大会全国大会」出場の報告がありました。

また、同日深川一己バトルス野球スポーツ少年団が8月5日から8月11日にかけて東京都で開催されます「高円宮賜杯第43回全日本学童軟式野球大会マクドナルド・トーナメント」出場の報告がありました。それぞれ田中市長に対し、表敬訪問に来られております。

昨日25日は深川ヤングスターズが7月28日から8月2日に札幌市で行われる「第52回全道少年軟式野球大会」へ出場の報告があり、吉村教育長に対し、表敬訪問に来られております。以上です。

○久保田生涯学習スポーツ課長

生涯学習スポーツ課です。7月5日にホクレンディスタンス・チャレンジ2023深川大会が開催されたところです。300人以上の選手のエントリーがありまして、多くの選手が自己記録を更新したところがございます。また、4年ぶりに屋台等が出店したところ、早々に売り切れとなるほど盛況な夏のイベントになったところがございます。以上でございます。

○吉村教育長

報告事項は以上でございますけれども、ご質疑等はございますか。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

○吉村教育長

それでは、以上で教育長報告を終わります。

次に、報告事項に入ります。報告事項第23号、給食費滞納状況について報告をお願いします。

○鈴田学校教育係長

資料1ページをお開きください。初めに、給食費の徴収については、平成27年度までは当該年度の分は各学校が、過年度未収分は給食センターが、それぞれ保護者から徴収をしていましたが、平成27年度の学校給食組合設立に合わせて実施した公会計化を機に市が請求から徴収まで行うようになり、過年度未収分(いわゆる滞納分)も給食センターから債権を引き継ぎました。

給食費については、当該年度分の現年分と、前年度までに徴収できずに繰越となった滞納繰越とありますが、現年分については表の中ほど「1. 現年」をご覧ください。

令和4年度の給食費は、コロナによる学級閉鎖に伴う給食費の負担分を除きますが、就学援助を含む保護者負担分及び教職員分も含め、60,429,577円となっており、そのうち463,110円が未納額として令和5年度に繰り越すものです。

続きまして、「2. 滞納繰越」については、滞納繰越の会計年度は4月1日から3月31日までとなります。(1) 令和3年度からの繰越となっている令和4年度

の滞納繰越は7,195,600円となりますが、令和4年中に収めていただいた168,230円を引いた7,027,370円が令和4年度末分の滞納繰越額となります。

次に(2)は、令和5年度の繰越となりますが、令和4年度分の未納額、463,110円と令和4年度末分の滞納繰越額の7,027,370円を合わせて、7,490,480円が令和5年度の滞納繰越額となります。

なお、滞納繰越者数については、下段の表に記載しておりますが、令和5年度は55人となっています。説明は以上です。

○吉村教育長

説明が終わりましたけれども、ご質疑はございますか。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

○吉村教育長

それでは次に、報告事項第24号、深川市青少年問題協議会委員の任命について報告をお願いします。

○久保田生涯学習スポーツ課長

深川市青少年問題協議会委員につきましては、青少年問題協議会条例第2条第2項に基づきまして、深川市長が任命しております。今回、「市議会」の任命区分委員につきましては、本年6月の市議会議員選挙後、市議会より新たな選出がありましたことから、今まで4年間勤めていただきました北村委員及び太田委員を、6月17日付けで解任し、新たに有働委員と伊藤委員を7月25日付けで任命したものです。なお、市議会議員区分の委員の任期につきましては、条例で特に定められておりませんので、市議会議員の在任期間、または市議会より新たに選出があるまでとなります。以上、報告といたします。

○吉村教育長

説明が終わりましたけれども、ご質疑はございますか。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

○吉村教育長

それでは次に、報告事項第25号、中学校体育大会参加助成金交付基準の改正について報告をお願いします。

○鈴田学校教育係長

資料3ページをお開きください。中学校体育大会、いわゆる中体連の参加助成金につきましては、保護者の負担軽減のため、参加費や交通費など市内の中学校が生徒を大会に参加させるため要した費用について、市が中学校に対し助成していたところですが、令和5年度より中体連の参加資格が拡大され、地域スポーツ団体等での出場が可能となったことから、参加助成金交付基準を改正するものです。

改正内容につきましては4ページをお開きください。左側の改正後、交付基準の1.事業範囲の2段目の下線部分をご覧ください。これまで市内の中学校が選手を参加させる場合としておりましたが、市内の中学校及び市内の中学校に在籍する生

徒が所属している地域スポーツ団体等が選手を参加させる場合と改めるもので、これ以外の変更はありません。説明は以上です。

○吉村教育長

説明が終わりましたけれども、ご質疑はございますか。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

○吉村教育長

それでは以上で報告事項を終わらせていただきます。次に審議事項に入ります。議案第32号深川市会計年度任用職員の任命についてを議題といたします。説明をお願いします。

(議事内容は、深川市教育委員会会議規則第14条第1項第2号に基づき非公開)

○吉村教育長

異議なしと認め、原案のとおり決定をいたします。それでは次に、議案第33号令和5年度教職員の人事異動についてを議題といたします。説明をお願いします。

(議事内容は、深川市教育委員会会議規則第14条第1項第2号に基づき非公開)

○吉村教育長

異議なしと認め、原案のとおり決定をいたします。それでは次に、議案第34号ICTスクールサポーターの任命についてを議題といたします。説明をお願いします。

(議事内容は、深川市教育委員会会議規則第14条第1項第2号に基づき非公開)

○吉村教育長

異議なしと認め、原案のとおり決定をいたします。以上で審議事項を終わります。次にその他について、事務局から何かございますか。

○三浦教育部長

市議会予定について申し上げます。第3回市議会臨時会が8月2日に開催する予定となっております。案件は一般会計補正予算第3号の1件で、内容はクラーク記念国際高等学校野球部が見事甲子園出場となりましたので、市からの助成金を交付する予算を提案する予定となっております。市議会に関しては以上です。

○星野学務課長補佐

学務課分をご説明します。明日27日から8月1日までの4日間において、市内小学生を対象としたチャレンジ深川夏を実施します。参加数は348人、全児童の51.1%ということで、昨年度に引き続き、全児童の約半数が参加します。

また、表敬訪問ですが、今月28日には深川西高校3年生の多田さんが、8月2日から6日にかけて札幌市で開催されます令和5年度全国高等学校総合体育大会陸上競技大会に3年連続で出場することから訪問予定となっております。

8月2日には、深川剣道スポーツ少年団に所属する、深川東高校1年生の前田さ

んが、8月4日から7日にかけて兵庫県で開催されます第61回全国スポーツ少年大会に出場することから訪問予定となっています。

8月8日には、硬式野球の北空知深川リトルシニアが7月1日から9日にかけて深川市内外で行われました第10回松田ボール旗杯全道大会優勝報告で表敬訪問の予定です。

8月18日には、一巳中学校3年生の松本さんが、砲丸投の種目において中体連全国出場で表敬訪問の予定です。

次に中体連大会の出場状況ですが、21日を皮切りに開催される全道大会には、水泳以下6種目に実人数で計48名の多くの選手が出場しております。陸上では、表敬訪問の予定でもある松本さんが全国大会に出場のほか、今年度から中体連にクラブチームでの参加も可能となったことから、陸上及び男子バレーボールではクラブチームによる参加となっております。以上です。

○久保田生涯学習スポーツ課長

続きまして生涯学習スポーツ課関連でございます。黒丸1つ目子ども朝活+1です。これは8月3日と8日の2日間にわたりまして、夏休み期間中の規則正しい生活の一助となるように、主に小学生を対象として開催するものでございます。1日目はけん玉で遊びながら集中力アップに挑戦し、また、ちゃんと朝ご飯を食べようということで、朝ご飯づくり、そして2日目は、ヤクルト北北海道の栄養士さんを招いたおなか元気教室という形で開催するものでございます。

次に黒丸2つ目市民公開講座ですが、8月は2回開催となっております。5日は「音楽とかかわる」ということで玉木教授の講座、19日は「北海道産花きの魅力と切り花を長く楽しむ方法」ということで小林教授の講座を、それぞれ10時から開催いたします。

続きまして8月5日には深川ハーフタイムトライアル2023がございます。総合運動公園のコースを利用して、ハーフマラソンのタイムを図るというものでございます。現在全道各地から約60名の参加申込がありまして、この事業は東京マラソン財団とコラボレーションによる事業となっております。ゲストランナーの高田由基さんは、多度志出身で今は名古屋の方で教員をされており、よくランニングのテレビにも出演されている方です。

同じく5日午後1時から、夏休みの音楽体験スペシャル企画として、深川出身のフルート奏者佐藤さんをゲストに迎えてワークショップとミニコンサートを開催します。

また9日には、ふるさとコンサート2023ということで、深川出身のクラリネット奏者河合莉奈さん、イリス弦楽四重奏団によるコンサートが開催されます。

27日には、生涯学習推進会議が中心となって開催する事業「まなびすとフォーラム」がございます。多肉植物の寄せ植え講座を開催します。

同じく27日に、スポーツ健康講座として「酢スポーツと健康」がございます。これはスポーツを核とした地域活性化プロジェクトとして企業版ふるさと納税を活用したスポーツ事業と、地域振興課が事務局の深川地域資源活用会議と共催で行うものでございまして、深川の黒米で作ったお酢を活用して、健康や運動に役立てていただけるよう食事方法などを学ぶ内容となっております。以上でございます。

